

青松同窓会理事会 報告

日時：平成30年（2018年）10月20日（土） 48名出席

井上副校長より学校の近況報告として、台風21号による被害状況の報告あり。新築のクラブハウスは無事であったが、校舎屋根の金属板覆が外れて水漏れ発生のほか、倒木が多数。SSHの取組みで米国、タイとの国際交流を昨年より推進中。中学・廣瀬副校長より新クラブハウスに男子更衣室ができて、本校生徒の他、部活動の他校生徒の着替えなどに改善でき、クラブ活動がより快適になった上、断熱効果で夏でも涼しく感じられたとの報告あり。年間計画では体育祭を6月実施に移行。

議事内容

1. 平成30年度総会・懇親会の報告の件。収支結果の報告あり。会場が今年の2倍の広さのため好評であった。次年度は6月29日（土）に開催予定。幹事学年は中学1期、11期、21期・・・等の1の付く期。理事会終了後に総会委員会を開催。
2. 青松同窓会創立70周年記念募金活動の件。募金開始から1年が経過した7月末現在の募金総額が2000万円を超えた。目標の3000万円に向けて更なる募金活動をとの要請あり。インターネットによるWeb納付も可能になり、自宅にてパソコンを用いて、クレジットカードやPay-easyによるインターネットバンキングが利用できるため、銀行等に振込用紙を持参して手数料も払うという手間が解消される利点あり。夜間など時間外でも可能で、さらにネットバンキングを利用すると送金費用の軽減や無料となるケースもあり、利点も多い。大阪教育大学のホームページから大阪教育大学基金、附属学校園支援事業基金、インターネット申込みの順にアクセスを。ただし、確認のため事務局で名寄せをするので中学や高校の卒業の期を明記すること、大学がシステム業者に委託しているため領収日が決済の振込日から遅れることもあるので、年末近くでは寄付金控除が翌年になる場合もあるとの注意事項の説明あり。会報の次号に解説を記載の予定。なお、振込用紙による納付もしばらく併用あり。
3. 会報青松「101号」企画の件。次回発行の第101号について内容台割案の報告。12月14日校了、19日に廣濟堂に配送予定。
4. 名簿・会計委員会からの依頼の件。同窓会員の住所不明者について、各期のリストを理事へ配布して調査を依頼。近年、終身会費・年会費の納付の減少傾向のため、対応策を検討中。終身会費もコンビニ払込が可能にする予定。各期理事の連絡先確保の取り組みをプロジェクトとして実施。学校側にも各担任に卒業時における理事選考に関する配慮を要請。
5. その他。堀会長より、事務局の筒井書記が本理事会後に退任され、引き続き常任理事に就任との報告あり。後任の書記として、平井氏が就任（会計年度の関係より、次年度開始まで会計と兼任）。青松同窓会事務局を母校校舎内に移転することを検討中。
6. 今後の行事日程
次回理事会 平成31年（2019年）4月6日（土）12：30より
次年度総会・懇親会 □□元年（2019年）6月29日（土）天王寺都ホテル

以上